

# ごみの発生抑制と分別にご協力ををお願いします

平成26年度資源とごみの量(速報値)をお知らせします

家庭ごみ戸別収集・有料化実施から1年7か月が経過しました。皆さんのご協力により、平成26年度は平成25年度に比べて家庭からの燃やせるごみの量が約10%、燃やせないごみの量が約28%減少しました(下グラフ)。

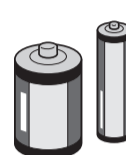




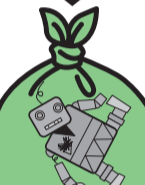
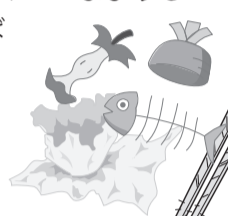

一方、資源等(資源物(ごみ)と有害ごみの合計)の量は平成25年度に比べ、約7%増加し、以前よりも多くの方の意識の向上により、ごみ減量と資源等の分別が進みました。

市は、引き続き、市民の皆さんと協働で「ごみ減量と資源化」に取り組んでまいりますので、ご理解とご協力をお願いします。

プラスチックに異物の混入が目立ちます

資源とごみの分別は進んでいますが、プラスチックにはまだ異物の混入が見られます。プラスチックはリサイクル対象品です。しかし、異物が混入しているリサイクルできません。わずかな異物の混入が、正しく分別されているプラスチックにも影響します。リサイクルができない場合、処分先がなくなり、多額の処理費用がかかることとなります。よくある異物は下イラストの

## 〈プラスチックに混入しやすい異物〉

<p>乾電池</p>  <p>↓</p>  <p>有害ごみ (「有害ごみ」と書いて45リットルまでの透明または半透明の袋に入れて)</p>	<p>汚れたプラスチック</p>  <p>↓</p>  <p>プラスチック (必ず中身をゆすいで45リットルまでの透明または半透明の袋に入れて)</p>	<p>ほぼプラスチックできている製品(ねじやばねのついているおもちゃ、金具のついている洗濯ばさみ、歯ブラシなど)</p>  <p>↓</p>  <p>燃やせないごみ (緑色の指定収集袋に入れて)</p>	<p>ちり紙、生ごみ、割りばし、つまようじ</p>  <p>↓</p>  <p>燃やせるごみ (黄色の指定収集袋に入れて)</p>
---	--	--	--

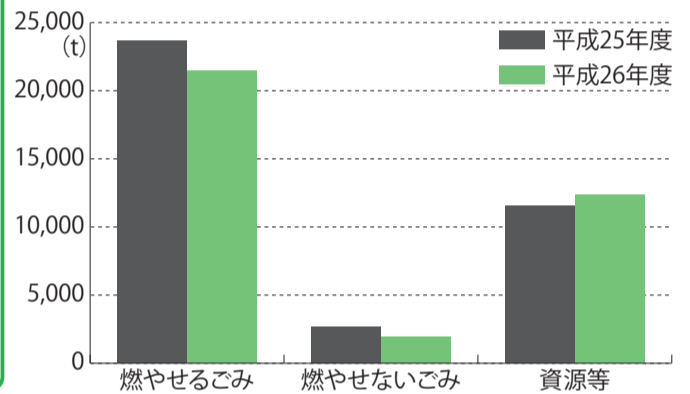
〈異物〉

〈正しい出し方〉

通りです。「分けて出す」「きれいにして出す」が、リサイクルを支えます。分別のできないものや、間違っているもの、汚れたものは収集しません。分別や出し方など、くわしくは最新版の「資源とごみの分別ハンドブック」をご確認ください。

8 問ごみ対策課 ☎(531)551

資源とごみの量



虐待かもと思ったら いちはやく189番へ

189番にかけるとお近くの児童相談所につながります。

児童相談所全国共通ダイヤルが7月から変わります

こんなときにはすぐお電話ください

- あの子、もしかしたら虐待を受けているのかしら...
- 子育てが辛くてつい子どもにあたってしまおう...
- 近くに子育てに悩んでいる人がいる...

189にお電話

お近くの児童相談所

専門家が対応いたします。

●連絡は匿名で行うことも可能です。連絡者や連絡内容に関する秘密は守られます。

問子ども家庭支援センター ☎(528)6871

## ごみのゆくえを知ろう! 「夏休み処分場見学会」参加者募集

皆さんの出したごみがどのように処理されているのか確かめてみませんか。清掃工場と最終処分場を見学します。対多摩地域在住の小学4年～6年生と18歳以上の保護者の方(小学生1人につき保護者1人が必要)、多摩地域在住・在勤・在学の中学生以上の方(なるべく2人1組で)時①8月7日(金)午前8時45分～午後5時10分 ②8月28日(金)午前8時15分～午後5時40分 場①八王子市戸吹クリーンセンター、二ツ塚処分場、谷戸沢処分場(JR八王子駅集合・解散)②柳泉園組合、二ツ塚処分場、谷戸沢処分場(JR武蔵小金井駅集合・解散)費1人500円(昼食代)定各40組80人(抽選)申7月16日(必着)までに、往復はがき(1枚につき2人まで)に「見学会参加希望」と、参加希望日、参加する方



の住所・氏名(ふりがな)・年齢・性別・電話番号・携帯電話番号(お持ちの方)、通勤・通学先(多摩地域にお住まいでない方のみ)、返信用宛先を書いて、東京たま広域資源循環組合「夏休み見学会」係(〒190-0181東京都西多摩郡日の出町大字大久野7642番地)へ。くわしくは同組合ホームページ <http://www.tama-junkankumiai.com/> をご覧ください 問同係 ☎(597)6152

## 節電にご協力を

市は、「立川市夏の節電対策2015」を策定し、節電に取り組んでいます。今夏も、市民の方の健康などに配慮しながらこれまでの節電経験や昔ながらの知恵なども生かした、生活習慣としての節電を全体的に展開していきます。熱中症などに十分注意のうえ、できる範囲での節電にご協力ください。

●家庭でできる夏の節電対策  
家庭で無理なく取り組むことができる夏の節電メニューや、夏を涼やかに過ごすための昔ながらの知恵や取り組みを、市ホームページなどで発信していきます。また、ひとり1台のエアコンをやめ、涼しい場所をみんながシェアする「クールシェア」が注目されています。ご家庭や地域で取り組んでみましょう。

市の施設なども身近な「ひと涼みスポット」として利用できます。くわしくは12面をご覧ください。

問環境対策課・内線2243

## エコチャレンジ参加者募集中

市民の皆さんに地球温暖化について関心を持ってもらうきっかけとして、小学生と保護者で取り組むエコチャレンジ事業の参加者を募集しています。実施期間は、7月から8月までの期間中の10日間です。参加者には素敵な記念品等を用意しています。くわしくは市ホームページをご覧ください。

問環境対策課・内線2243